

平成30年度 ボランティアコーディネーション研修

第2回「相談(1)」(個別相談)開催要項

1 目的

「ボランティア」という言葉が人々に広く知られ、その活動者を増やし、活動分野を広げる取り組みが始まって久しいですが、それにつれて、「ボランティア」についての考え方も多様さを増しています。

このようななか、ボランティア活動者を受け入れる、新たなボランティア活動を実施するボランティア担当者においては、「ボランティア」に関する多様な考え方を知り、「ボランティア」を支えるための多角的な視点を持ち、柔軟に対応ができる「ボランティアコーディネーション力」が求められています。

つきましては、「ボランティア」「ボランティアコーディネーション」についての知識、技術、価値(視点)を基礎から習得し、ボランティア活動に携わる職員としての専門性を高めることを目指して、本研修を開催いたします。

第2回目は、「相談(1)」として、ボランティア相談に関わる個別相談の場面の重要性和その進め方について学びます。

2 開催日時 2018年8月27日(月) 10:00 ~ 16:30

3 開催場所 三重県社会福祉会館内 3階 研修室①(津市桜橋2-131)

※会場内駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関をご利用ください。

4 対象

- ・社会福祉施設、社会福祉協議会、市民活動センター、公共施設(公民館、図書館、博物館、美術館等)、企業、大学等でボランティアの受け入れに職務として携わる方
- ・生活支援コーディネーター、地域福祉コーディネーター、コミュニティソーシャルワーカー等、地域住民のボランティア的な活動を促進する職務に携わる方

※経験年数や本会主催 VCO 研修の過去の受講歴は問いません。

5 定員 30名 ※先着順で定員となり次第締め切ります。

6 参加費 無料

7 講師 筒井 のり子 氏

龍谷大学 現代福祉学科 教授

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員

【講師プロフィール】

学生時代に大規模なボランティアサークルで初の女性部長となり、ボランティア団体の運営の難しさと面白さを体感しました。また大学院生の頃から大阪ボランティア協会のスタッフとして、大阪寝屋川市において地域福祉を推進する市民活動団体の事務局を7年間担いました。その後、いくつかの大学を経て、1999年より現職場へ。

日本ボランティアコーディネーター協会には設立の準備段階から参画し、2004年~2007年度、2012年~2015年度まで代表理事を務めました。また、大津市社会福祉審議会委員、高槻市社会福祉審議会委員、複数の自治体の地域福祉計画策定委員長などを務めています。

著書に『ボランティア・コーディネーター ~その理論と実際』(大阪ボランティア協会)、『コミュニティソーシャルワーク』(ミネルヴァ書房)、『なぜ、ボランティアか? 思いを生かすNPOの人づくり戦略』(海象社・共訳)、『ボランティアコーディネーション力 ~市民の社会参加を支えるチカラ』(中央法規出版、共著)などがあります。

8 主 催

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

9 お申し込み方法と締め切り

別紙参加申込書にご記入の上、FAX か E-mail にてお申し込みください。

締め切りは2018年8月23日(木)

10 お問合せ先

社福) 三重県社会福祉協議会 総務企画部 地域福祉課

TEL:059-227-5145 FAX:059-227-6618

E-mail:yokoyama@miewel.or.jp 担当:横山

11 第3回以降の予定

第3回 9月28日(金) 10:00~16:30 相談(2)(団体活動支援)

第4回 11月30日(金) 10:00~16:30 人材・プログラム開発

第5回 12月14日(金) 10:00~16:30 ボランティア活動のふりかえり

第6回 (2019年)2月15日(金) 10:00~16:30 ボランティア活動の模擬説明会

以上